

「雑草魂」 第 5 1 号

2021.1.13(水) 編集責任者：橋山 直記

☆小論文 Part2☆

今日は、小論文の対策について考える。

1 小論文に必要なこと

- ・論じるテーマにふさわしい話題を選ぶこと
- ・自分の意見や提案を、順序立てて説明すること
- ・主張の根拠となる考え方や具体例を盛り込むこと

～小論文の3つの出題形式～

- ①テーマから書く ②課題文を読んで書く ③グラフを読み取って書く

2 字数の確認

課題の制限字数を確認する。

例えば、600字以内は540字～600字、
600字程度は540字～660字に収めて書く。



3 時間の配分

時間内に効率よく書き上げるために、時間配分をしっかりと把握して臨む。

時間50分の場合	課題把握	組み立て	書く	見直し
テーマ型	3分	10分	30分	7分
課題文・グラフ型	8分	5分	30分	7分

課題把握…書く内容を決める、課題文を読む、グラフを読み取る時間

組み立て…書く順序を決める時間

見直し…全体を読みなおして、文章の流れや誤字、脱字、文法の間違い等をチェック

4 小論文を作ってみよう

テーマ：あなたは夏派？それとも冬派??

右にあるのは、今回の模範解答である。テーマが小論文らしくない内容であるので、これまでに説明してきたことと合わないところがあるが、書きやすい内容ではあるので、チャレンジしてみよう。裏面に考え方のフローチャートがあるので、それにそって考えていこう。大切なのは、結論とその理由を必ず入れること。夏（冬）がよいと言える理由を2つは考えて書き足すことで、より説得力を増すことだ。

私は夏が好きです。その理由はお祭りや花火大会などのイベントがあるからです。一方、冬のほうが、クリスマスやお正月などのイベントがあるから好きという考え方もあります。たしかに、冬にも楽しいイベントはたくさんあります。しかし、冬よりも夏のほうが日が暮れるのが遅いので、部活動の練習時間が長くとれて、自分の力をのばす時間が長いという利点があると考えます。したがって、私は夏が好きです。

